

ほけんだより 5月

新学期が始まって1か月。新しいクラスや友だち、先生によやく慣れてきたところでしょうか？新しい出会いは新鮮で、ワクワクする反面、結構疲れるものでもありますよね。悩んでいるのは、きっとあなただけではありませんよ。

がんばるだけでなく、のんびりできる時間も大切に、生活のペースをつくっていきましょう！！

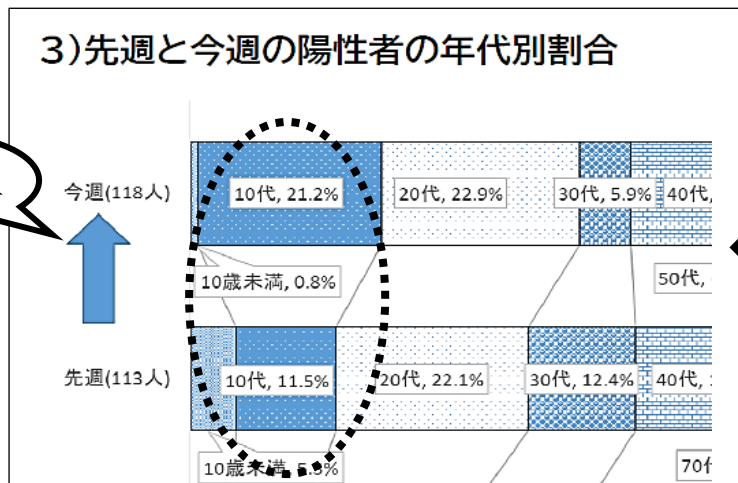


新型コロナウイルス感染症について

毎日のようにメディアでコロナが取り上げられ、嫌になっている人もいると思いますが…でも、集団生活を行っている学校では、感染症予防を抜きにすることはできません。『若者は重症化しないから』なんて考えている人はいないでしょうか？若者であっても、糖尿病や心臓疾患等、持病を持っている人にとっては、新型コロナウイルス感染症が命取りになることもあるかも知れません。東京では後遺症外来が設けられる等、若者でも後遺症に悩む人がいるのが現状です。

① 滋賀県でも、10代の感染者が増加傾向にあります！

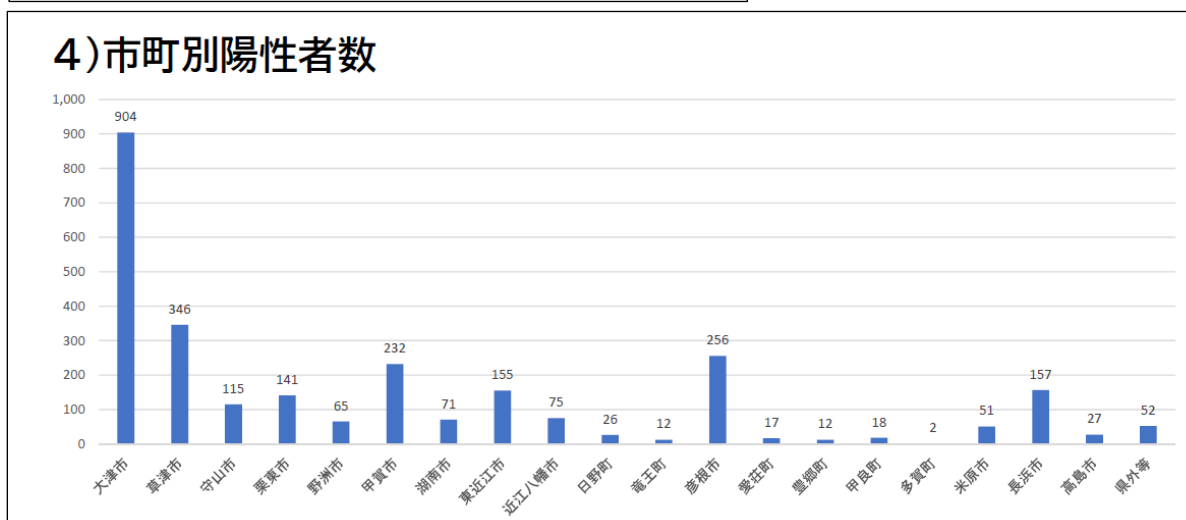
大阪では、変異株感染者のうち、10歳未満と10代の者が20%近く占めているとニュースになりました。



4/5~11のことです

4/5~4/11の1週間は、10代の感染者が前週の約2倍になりました。学校でのクラスターも出ています。皆さんも、決して無関係ではないことがわかりますね。

※グラフは滋賀県ホームページより



② 家庭での健康観察を確実に！

家庭での健康観察については、昨年から変更点はありません。毎朝、必ず体温を測り、自分の体調を考えて登校をしてきてください。**測定した体温は、裏面の健康観察表に記載し、各自が保管**しておきましょう。(学校から提出を求められたら、いつでも提出できるようにしておきましょう。) あなたの友人や家族を守るための行動だということを忘れずに！！

